

## 令和2年度 第3回経営協議会議事要録

日 時：令和2年11月17日（火） 14：00～16：05

場 所：大学会館（茨苑会館）集会室7・8

出席者：太田学長，尾崎委員，小野寺委員，川上委員，菅原委員，種田委員，外山委員，沼田委員，比留川委員，藤川委員，渡邊委員，久留主理事，佐川理事，山岸理事，鳥羽田理事，菊池理事，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長

欠席者：辻山委員，森田委員

議 題：

審議事項

- 1 令和元年度自己点検評価書について
- 2 ガバナンス・コードの適合状況等の報告について
- 3 役員給与規程及び教職員賃金規程等の一部改正について（概要）
- 4 令和2年度茨城大学第一次補正予算（案）について
- 5 旧大子合宿研修所の土地・建物の処分について
- 6 学生寮の改修について

報告事項

なし

討議事項

- 1 遠隔授業の成果と今後の課題について

## 議 事 概 要

### I 審議事項

- 1 令和元年度自己点検評価書について

太田学長から，令和元年度自己点検評価書について，資料1に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，佐川理事（大学戦略・IR室長）から説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

- 2 ガバナンス・コードの適合状況等の報告について

太田学長から，ガバナンス・コードの適合状況等の報告について，資料2に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，安達総務課長から説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

- 3 役員給与規程及び教職員賃金規程等の一部改正について（概要）

太田学長から，役員給与規程及び教職員賃金規程等の一部改正について，資料3に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，菅谷人事労務課長から説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

- 4 令和2年度茨城大学第一次補正予算（案）について  
太田学長から、令和2年度茨城大学第一次補正予算（案）について、資料4に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、落合財務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
  
- 5 旧大子合宿研修所の土地・建物の処分について  
太田学長から、旧大子合宿研修所の土地・建物の処分について、資料5に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、大藪財務部長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
  
- 6 学生寮の改修について  
太田学長から、学生寮の改修について、資料6に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、武田学生支援課長及び大藪財務部長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

**【主な意見】**

- ・改修工事中、当該学生寮に入居している学生の仮住まい確保等の対応をしっかりとお願いしたい。

**II 報告事項**

なし

**III 討議事項**

- 1 遠隔授業の成果と今後の課題について  
太田学長から、遠隔授業の成果と今後の課題について、資料7に基づき討議願いたい旨の提案があった。次いで、畠田全学教育機構准教授から説明があった。

**【主な意見】**

- ・今年度前期の授業はオンラインが主であったにもかかわらず、授業の理解度、満足度が驚異的な高さとなっている。コロナ禍以前にBYOD (Bring Your Own Device) の体制を整えていたのが功を奏したのではないか。
- ・オンライン授業を実施したことで得たデジタルコンテンツは、大学の新たな資産となったと思う。県教育委員会では、小中高校生を対象とした授業内容の動画をYouTubeで公開している。動画はいつでも見られるため、振り返りもできるという利点がある。新しい授業の手法を学ぶという点で、大学でも活用していただきたい。
- ・社会人を対象としたリカレント教育について、コロナ禍ではオンラインでの開講が多かったが、参加企業の多くから、大学で現役の学生に交じって授業を受けたいという声が上がっている。オンラインのメリットも活かしながら、対面授業の機会も設けていけるとよい。また、企業に教員が赴く出張授業も検討していただきたい。
- ・オンラインでの授業や講演は、国内外どこにいても受講することが可能であり、これまで物理的に参加が難しかった人もオンラインなら参加できる、といった利点がある。講

演者も大学に赴くことなく講演することが可能になるため、たとえば対面では物理的に招くことが難しかった国内外の著名な有識者をゲストにした講演など、オンラインを活用した交流等にもどんどん取り組んでいただきたい。

#### IV その他

##### 1 全体を通じた経営協議会委員からの意見

- ・机上配付の「財務レポート2020 -2019年度決算から見る茨城大学-」について、外部資金の獲得には、トップセールスが有効である場合が多い。卒業生がトップを務める企業も多数あると思うので、ぜひご支援をいただけるようお願いするとよい。
- ・iOPなどで学生の活躍がめざましいと思うが、高校の現場や保護者にまで届いていないように感じる。少子化で志願者数の確保が難しい中、地元の大学の学生の活躍が、多くの高校生、保護者に届き、志願者増につながればよい。

##### 2 監事からの意見

学生寮の改修について、資金となる長期借入金の償還期間が30年となっているが、本体建築後相当の年数が経過しており、償還中にも大規模な修繕が必要になる可能性がある。学生寮全体について、こういった方向で対応していくのかしっかり計画を立てた上で実施していただきたい。

##### 3 次回経営協議会開催日

太田学長から、来年1月を予定しており、後日日程調整を行う旨、確認があった。